

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と

思える まちづくり

がまチョコ

NEWS

12月号

2025年12月20日発行
No.225

蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX：0748-55-3030

第26回 蒲生いきいきあかねフェア & JA 滋賀蒲生町収穫祭

～ 晴天の下 4,000 人でにぎわう ～



11月16日(日)東近江市蒲生支所駐車場にて「第26回蒲生いきいきあかねフェア&JA 滋賀蒲生町収穫祭」を開催しました。当日は天候に恵まれ快晴の下、大勢の皆様にご来場頂き終日にぎやかなイベントとなりました。オープニングでは、あかねジュニアバンドによる演奏、開会式では、谷口実行委員長(JA 組合長)の開会あいさつで始まり、小椋市長はじめ多くのご来賓の方にお越しいただきました。会場では多数の模擬店やキッチンカー、各種団体啓発ブースが並び、たいへんににぎわいました。ステージではマックスダンス、東近江市商工会青年部による赤レンジャイショー、そしてシンセカイヒーローのライブショーで盛り上がりしました。最後には恒例の『お楽しみ抽選会』で幕を閉じました。

今回イベントを無事に終えることができたのは、ご来場くださいました地域の皆様、各模擬店や啓発ブース、会場設営にご協力いただいた関係者各位の熱意の賜物です。実行委員会一同厚く御礼申し上げます。

【蒲生いきいきあかねフェア実行委員会】



生ごみ減量化の呼びかけ

～ 捨てるから生かす ～

11月16日いきいきあかねフェアのまち協ブースで、生ゴミの減量化、堆肥化を推進するエコランド部会が、コンポストを使って、生ゴミを堆肥化する説明を行いました。

コンポストには、共同で使うもの、1戸が使うミニサイズや台所で使えるダンボール箱もあり、ぜひ活用していただきたいと思います、呼びかけました。



蒲生地区まちづくり協議会(エコランド部会)

「蒲生地区まちづくり フォーラム」開催案内

令和8年2月8日(日)

14:00～

会場：あかね文化ホール(大ホール)

演題①：「蒲生医療センター

新病棟の概要について」

演題②：「形成外科ってどんな科？」

演題③：「前立腺がんについて」

主催：蒲生地区まちづくり協議会

◆詳細は、チラシ・HPでお知らせします。

【蒲生地区まちづくり協議会】

健康講座開催

～いつまでも健康でいきいき暮らすために～

11月26日(水)健康講座を開催しました。最初に保健師よりベジチェックという機械を使って、各自の野菜の摂取量を測定、思っているより少なく出た方もおられたようです。

管理栄養士の大田先生からは、4つのお話がありました。

①朝食を食べよう：私たちの体内時計は、朝起きて光を浴び、朝食や体を動かすことで円滑に働くとのこと。カーテンを開けて朝食には糖質とタンパク質を取ることがポイントです。

②フレイルを予防しよう：大切なことは次の10品目を1日7品目は食べることだそうです。

さ・魚(手のひらサイズ)
あ・油
に・肉(手のひらサイズ)
ぎ・牛乳ならコップ1杯
や・野菜(350グラム)
か・海藻類
に
い・芋類(中1個程度)
た・卵(1個)
だ・大豆製品(納豆・豆腐)
く・果物

特に朝食にタンパク質は必要で、卵や納豆、味噌汁などがおすすめです。10時の間食にヨーグルトやチーズなどを足してもいいでしょう。

③野菜を食べよう：目標量350gは小鉢で5皿程度、炒めたり茹でたり煮込んだり生でなど、調理法を工夫しましょう。また、食事の始めは野菜やたんぱく質をとり、ご飯類は少し遅れて食べる。食後の血糖値の上がり方が穏やかになるそうです。

④腸活について：腸には体全体の半分以上の免疫細胞が存在しているので、腸に良い食品を食べてその働きを助けることが大切だそうです。

私たちの体は食べたもので作られています。

色々な食品を食べ、適度な運動や多くの事に興味を持ち参加することが健康寿命を高めます。皆さんに意識して実践して頂ければ良いなと感じました。

蒲生地区まちづくり協議会(ふれあい交流部会)



アーティストインレジデンス

野口謙蔵記念館のアトリエを活用したアーティストインレジデンスの第二弾が10月15日から約2ヶ月の予定でスタートしました。

今回の作家は、漆作家の浅倉由輝さん(兵庫県在住)で、活動の一つとしてワークショップ「粘土にきおくのもようを描く」が開催されました。

11月8日開催の参加者は10数名。最初に浅倉さんから漆の木について説明があり、その後、作品作りが始まりました。タイトル通り、粘土を使って記憶に残る風景を表現するものです。参加者は試行錯誤で最高の粘土作品を仕上げました。

ワークショップはこの粘土作りまでですが、その後は浅倉さんの手によって漆加工され、作品が完成します。完成作品が楽しみです。



ワークショップを通して、漆への理解を深め、作家との交流が将来の地域の活性化に繋がることを期待します。【一参加者より】

ガリ版100の物語 ③③ ～ジブリパーク行ってきました～

5つのエリアのメインである「ジブリの大倉庫」。この中で人気のアトラクションが「なりきり名場面展」。ジブリ作品中の14個の名場面が再現されて、再現された舞台の中にまるで登場人物のように観客が入れます。この名場面の一つである「コクリコ坂から」

の中のガリ版で新聞を制作するシーン。手をケガした俊を手伝う主人公海(メル)。このシーンから二人は徐々に惹かれ合うようになります。



「ガリ版100の物語」
つなごうプロジェクト



「ガリ版100の物語」
LINE公式アカウント

【蒲生地区まちづくり協議会】

蒲生の文化財

30

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

滋賀県選択無形民俗文化財 近江の勧請吊り習俗

勧請吊り習俗は、集落への魔物や疫病の侵入を防ぐために、集落の入口にあたる大道などに細紐を下げた大縄を懸けるものである。縄の中央に経板や五芒星などを付けるところもある。蒲生地区にもこの習俗を伝える地区がある。現在では神社境内に吊るすところが多い。

滋賀県では県内一円の勧請吊り習俗を対象に、2015年(平成27)12月に「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択し、保護を図っている。



勧請吊り(大塚町、1976年頃)

蒲生地区文化祭開催

令和7年度蒲生地区文化祭は、10月31日（金）から11月2日（日）まで蒲生コミュニティセンター及びあかね文化ホールを会場として開催しました。総来場者数は3,500名を超え、皆様の熱意をひしひしと感じ入った次第です。

舞台発表や作品展示では日頃の成果を十分に発表していただき、お楽しみ抽選会にはたくさんの方がお見えになりました。ありがとうございました。

文化祭開催にあたり、自治会長・地区理事・市民の皆様のご協力に対しお礼を申し上げます。

【蒲生地区文化祭実行委員会】



水辺の仲間が 京都で交流！ 蒲生マックスクラブ わくわくチャレンジ隊



京都 歴彩館にて

近畿「子どもの水辺」交流会 in 京都2025に参加！



「琵琶湖にそそぐ日野川たんけん水の命の宝物探し」を発表！

近畿各地で水辺の活動を行っている小・中学生の14団体が一堂に集まり、観察や体験を発表する交流会が11月9日（日）に開催されました。朝からあいにくの雨模様となり鴨川での体験活動は京都府立植物園横の主会場、歴彩館に変更。体験プログラムでは琴引浜の鳴き砂と投網を楽しみ、午後からは「日野川たんけん」を元気に発表してくれました。最後に参加者全員でこれからの活動について、意見を集約。「つながり」を合い言葉に誓い合いました。

（NPO法人 蒲生野考現倶楽部）

わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

R8年1月の開催案内

1/15
(木)

13:30~15:00
みんなで歌おう！

どなたでも
参加できます！

あなたのリクエストで盛り上がりよう

場所
問合せ

東近江市社会福祉協議会 蒲生事務所せせらぎ
東近江市市子川原町 676-1
TEL 0748-55-4895 IP 050-5802-2528
【蒲生地区第2層協議体「わいがや支え合い蒲生」】

再
発
見

連 載

がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

150

石塔寺(その28(完)) 聖徳太子の開創伝説

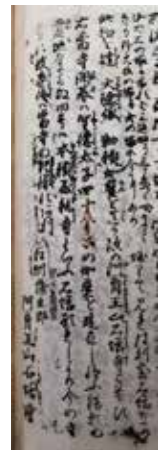
石塔寺は、聖徳太子(厩戸皇子:うまやどのみこ)の開基を伝える。太子は近江国内に48ヶ寺を建てたと云われ、当寺がその結願であったことから「本願成就寺」と名付けられた。その400年後に阿育王塔を得て寺を建て直した時に石塔寺に改めたとされる。

聖徳太子は大和国(奈良県)の生まれで、四天王寺、法隆寺、叡福寺など大和・河内・摂津に所縁の地が多い。そのことから近江には足を運んでいないと考えられるが、近江では瓦屋寺、石馬寺など、東近江市周辺(蒲生郡・神崎郡・愛知郡など)に太子の開創を伝える寺院が多い。

その理由は、後世に聖徳太子への信仰が高まり、さまざまな伝説が生まれたためである。鎌倉時代に法隆寺僧の記した書物に太子の建てた寺の一つとして石塔寺の名前が出てくる。

江戸時代の近江の地誌や石塔寺の発行した「阿育王塔縁起」などにもそのことが記されていて、太子所縁の寺院として信仰を集めた。

『阿育王塔縁起』(部分)



滋賀県立公文書館



蒲生コミュニティセンター

☎0748-55-0207 IPO50-5801-0207 FAX0748-55-3898
(申込み・問合せ受付時間) 9:00~17:00

友達募集中
LINE 公式アカウント
ID@508qfqtn



▶ 蒲生わいわいサロン 【申込不要】 【日 時】 1月14日(水) 10:00~11:30

【内 容】 心も体もあたたまる、ポカポカ体操時間

びわこ学院大学の先生を講師に迎え、学生さんたちと一緒にサポートしてくれる、にぎやかで楽しい体操の時間を過ごしましょう。学んだ体操は、毎日の健康習慣に!

休憩タイムには飲み物もご用意していますので、ほっと一息つきながら、心も体もあたたまりましょう。

【講 師】 竹内 早耶香さん (びわこ学院大学スポーツ教育学科講師)

【場 所】 蒲生コミュニティセンター 小ホール

【参加費】 100円 (当日、受付でお支払いください)

【持ち物】 フェイスタオル1枚 (体操で使います)

※動きやすい服装でお越しください。



▶ 第230回 音楽の散歩道 【日 時】 1月23日(金) 13:30~

【内 容】 一部 マリンバ&ピアノの演奏 (出演者) 井塞 鈴菜さん他

二部 今月の一曲 (サークル発表)

♪みんなで歌う楽しいコーナーもあります♪

【場 所】 蒲生コミュニティセンター 小ホール

【参加費】 500円 (当日、受付でお支払いください)

【定 員】 120人 【案内人】 東岸 佐優里さん



ほんのちょっと、心とからだの
さんぽに出かけてみませんか

第1回「あかねあーと展」開催

みなさんの手作り作品を展示します!

【展示期間】 令和8年1月16日(金)~2月1日(日)

【展示時間】 9:00~22:00

【入 場 料】 無料

【場 所】 蒲生コミュニティセンター

1階ロビー

▲昨年の展示風景より
(今年はリニューアル)

【年末年始休館日のお知らせ】 12月28日(日)~1月4日(日)



My クリニック 長峰診療所

R8年1月の診察日・元気塾のお知らせ

7(水): 夜診(内科)	9(金): 午後診(小児科)
10(土): 午前診(内科)	16(金): 午後診(小児科)
14(水): 夜診(内科)	23(金): 午後診(小児科)
21(水): 夜診(内科)	22(木): 元気塾
24(土): 午前診(内科)	※(15:00~1時間程度)
28(水): 夜診(内科)	

※午前診
(9:00~11:30)
※午後診
(14:00~15:30)
※夜診
(17:30~19:00)

長峰診療所の診察日や「ながみね
元気塾」の情報を発信中!!

診察日の最新情報を... →
お友だち登録で情報を... →



◇長峰地区だけでなく、どなたでも診てもらえます!

◆予約電話番号(長峰診療所): 0748-45-2175 [長峰診療所対策チーム]

学童疎開の食について学びました ふるさと学習講座

あいがもけんぶん塾

10月24日(金) 蒲生コミュニティセンターにおいて、ふるさと学習講座「あいがもけんぶん塾」の令和7年度第5回が開催され、鎌谷かおるさん(立命館大学食マネジメント学部教授)を講師に迎え、戦争秘話③「子供達の食」と題した講演がありました。

戦火を逃れ学童疎開で、滋賀県にやってきた子供たちはどのような食生活を送っていたのでしょうか。疎開先に残された資料などを手掛かりに、疎開児童の食事情について学びました。

令和7年は、戦後80年であり、また阪神・淡路大震災30年となる節目の年であるため、今年度のあいがもけんぶん塾は、近江における戦争と災害を年間テーマとしました。多くの方に受講していただき、ありがとうございました。



【蒲生コミュニティセンター】

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

■蒲生地区の人口
(令和7年12月1日現在)
人 口: 13,928人(+16)
男 性: 6,943人(+22)
女 性: 6,985人(-6)
世帯数: 5,681(+25)
※()内は前月比